

第4期

加西市教育振興基本計画

（加西市教育大綱）

郷土を愛し 豊かに未来を拓く 人づくり

～ 人生100年時代をたくましく創造的に生きる ～

令和8年4月

加西市教育委員会

目 次

| | |
|--------------------------------|---|
| 第1部 計画の概要 | 1 |
| 1. 計画策定の背景と趣旨 | |
| 2. 計画の位置づけ | |
| 3. 計画の期間 | |
| 4. 実施状況の評価 | |
| 第2部 計画の基本的な考え方 | 3 |
| 1. 基本理念 | |
| 2. 教育目標 | |
| 3. 「加西の教育3本の矢」による「3C次世代型人材」の育成 | |
| 4. 基本方針および基本施策 | |
| 5. 取組テーマ | |
| 第3部 実践内容 | 8 |

第4期計画については、計画の内容を明確かつ端的に伝えることに主眼を置くために、第3期計画における以下の内容については項目としての記述はしない。
必要な内容は計画の中で記述し、検証については毎年行っている評価を活用する。

- ・各主体の役割
- ・第1部 教育をめぐる現状と課題
- ・第2部 第2期「加西市教育振興基本計画」の検証

第1部 計画の概要

1. 計画策定の背景と趣旨

令和5年6月に改定した国の第4期教育振興基本計画では、「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本の社会に根差したウェルビーイング*の向上」という2つのコンセプトのもとに、「①グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成」「②誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進」「③地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進」「④教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」「⑤計画の実効性確保のための基盤整備・対話」を教育行政の基本的な方針として位置付け、それを実現するための16の目標と基本施策および指標が示されました。

兵庫県においても、令和6年3月に「第4期兵庫県教育基本計画（ひょうご教育創造プラン）[令和6年～令和10年度]」が策定され、「兵庫が育むところ豊かで自立する人づくり」を基本理念として、第4期重点テーマ、—「『絆』を深め、『在りたい未来』を創造する力」の育成— が示されました。

本市でも、国の第4期教育振興基本計画、兵庫県の第4期兵庫県教育基本計画を参酌し、第3期教育振興基本計画の基本理念である「郷土を愛し 豊かに未来を拓く 人づくり ～人生100年時代を生きる～」を継承しつつ、社会情勢の激しい変化の中で、自立してたくましく生きる力や自己実現できる力を育む教育を実現すべく、第4期加西市教育振興基本計画を策定します。

※ウェルビーイング（Well-being）

「よい（Well）」と「状態（being）」を組み合わせた言葉で、健康、幸福、生活の質など、身体的、精神的、社会的な側面を含む、個人やコミュニティの全体的な状態を指す概念です。一般的に、心身の調和の取れた状態がウェルビーイングとされます。

2. 計画の位置づけ

加西市教育振興基本計画は、国の教育振興基本計画、および兵庫県教育基本計画を参酌しながら、加西市のまちづくりの基本となる、「加西市総合計画」、「加西市子ども子育て支援計画」との整合性を図りながら策定しています。

また、本計画は、加西市の教育における総合的な施策の根本となる方針を示すものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条3に基づき策定されます「加西市教育大綱」としての位置づけを持つものです。

3. 計画の期間

第4期加西市教育振興基本計画の対象期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

4. 実施状況の評価

各年度に重点目標を定め、その実施状況を評価しその結果を市民の皆様公表します。

第2部 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

『郷土を愛し 豊かに未来を拓く 人づくり』

～人生100年時代をたくましく創造的に生きる～

2. 教育目標

- (1) 挑戦 (Challenge)、協働 (Collaborate)、創造 (Create) できる「3C次世代型人材」の育成
- (2) 他者を尊重しつつ自己実現を目指し生涯学び続ける人づくり
- (3) ふるさと加西を愛し、明日の加西を豊かに切り拓く人づくり

3. 「加西の教育3本の矢」による「3C次世代型人材」の育成

加西市では、「3C次世代型人材」育成のために、「加西の教育3本の矢」を掲げて実践します。

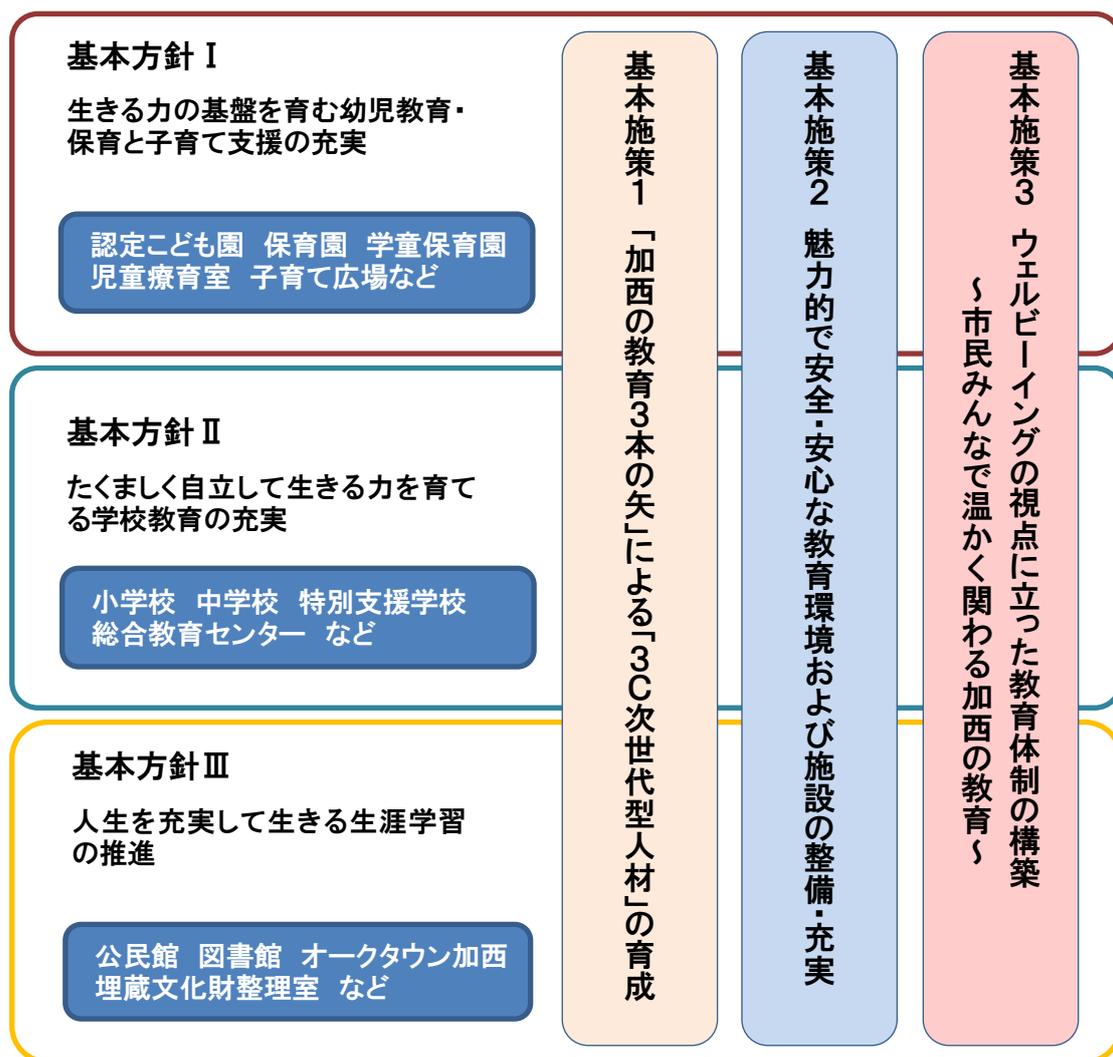
| | | |
|-----------|--|---|
| 加西の教育3本の矢 | 加西 BASE 学びの基盤となる資質・能力を育成する。 | <ul style="list-style-type: none">・行きたいと思える学校。受けたいと思える授業づくり・確かな学力・豊かな感性・健やかな体を育てる授業や活動・デジタル技術の有効活用と個別最適化の実現・子供たちの状況に応じた支援の充実 |
| | 加西 STEAM 課題解決能力や非認知能力を育成する。 | <ul style="list-style-type: none">・探究活動・体験活動の充実・わくわくする感動体験・芸術体験の創出・加西市や地域の魅力を発見する活動の充実 |
| | 加西 GLOBAL 世界とつながるグローバル人材を育成する。 | <ul style="list-style-type: none">・小中一貫した外国語教育の充実・外国語によるコミュニケーション能力の向上・国際交流体験の創出・国際理解を深める教育や体験活動の実施 |

4. 基本方針および基本施策

「加西の教育3本の矢」を含めて、以下の基本方針と基本施策を組み合わせ
て実施する。

- 基本方針Ⅰ 生きる力の基盤を育む幼児教育・保育と子育て支援の充実
基本方針Ⅱ たくましく自立して生きる力を育てる学校教育の充実
基本方針Ⅲ 人生を充実して生きる生涯学習の推進

- 基本施策1 「加西の教育3本の矢」による「3C次世代型人材」の育成
基本施策2 魅力的で安全・安心な教育環境および施設の整備・充実
基本施策3 ウェルビーイングの視点に立った教育体制の構築
～市民みんなで温かく関わる加西の教育～



5. 取組テーマ

4 ページにおける 3 つの基本方針と 3 つの基本施策を組み合わせたマトリックスの各セルにおいて目指す取組テーマに沿って施策を実施します。

基本方針 I 生きる力の基盤を育む幼児教育・保育と子育て支援の充実

<取組テーマ表>

| 基本施策1 「加西の教育3本の矢」による 「3C次世代型人材」の育成 | 基本施策2 魅力的で安全・安心な教育環境 および施設の整備・充実 | 基本施策3 ウェルビーイングの視点に立 った教育体制の構築 ～市民みんなで温かく関わ る加西の教育～ |
|--|---|---|
| (1)幼児教育×加西BASE ①基本的な生活習慣の獲得 ②豊かな心の育成 ③健やかな体の育成 ④「架け橋期」の教育の充実 ⑤特別な支援を要する子供への対応の充実 | (1)教職員の資質向上と働き方改革 ①研修体制の充実 ②業務のデジタル化と勤務時間の適正化 ③保育教諭の確保 | (1)乳幼児および児童のウェルビーイング ①心身の健康の基盤づくり ②精神的・情緒的な安定と幸福感の醸成 ③社会性とコミュニケーション能力の育成 ④一人一人の成長を支援できる学童保育の提供 |
| (2)幼児教育×加西STEAM ①わくわくする感動体験の充実 ②加西市や地域の魅力を発見する活動の充実 ③食育の推進 | (2)幼児教育および学童保育体制の整備 ①安全・安心な保育体制の整備 ②相談体制の充実 ③幼小連携の強化 ④市内こども園体制の見直し ⑤学童保育体制の整備 | (2)教職員のウェルビーイング ①働きやすく安全・安心な職場とやりがいづくり ②保護者・地域との信頼関係づくり |
| (3)幼児教育×加西GLOBAL ①外国語に親しむ機会の充実 ②多文化・多様性理解の推進 | (3)幼児教育および学童保育施設の整備 ①市立園の整備 ②私立園への支援 ③学童保育施設の整備 | (3)園・保護者・地域のウェルビーイング ①子育て応援施策の充実 ②保護者・地域との共感的・協調的な関係づくり |

基本方針Ⅱ たくましく自立して生きる力を育てる学校教育の充実

<取組テーマ表>

| 基本施策1 「加西の教育3本の矢」による 「3C次世代型人材」の育成 | 基本施策2 魅力的で安全・安心な教育環 境および施設の整備・充実 | 基本施策3 ウェルビーイングの視点に立 った教育体制の構築 ～市民みんなで温かく関わ る加西の教育～ |
|---|---|--|
| <p>(1)学校教育×加西BASE</p> <p>①確かな学力の育成 ②豊かな心の育成 ③健やかな体の育成 ④デジタル技術の有効活用と 個別最適化の実現 ⑤特別な支援を必要とする児 童生徒への対応の充実 ⑥不登校への対応 ⑦小中連携によるキャリア教育 の充実</p> | <p>(1)学校教職員の資質向上と 働き方改革</p> <p>①研修の充実 ②業務のデジタル化と勤務時間 の適正化</p> | <p>(1)児童生徒のウェルビーイング</p> <p>①自己肯定感や自己実現の涵養 ②社会貢献意識の醸成 ③多様で複雑な状況に対応で きる柔軟性の育成</p> |
| <p>(2)学校教育×加西STEAM</p> <p>①探究活動・体験活動の充実 ②ICTの効果的な活用 ③わくわくする感動体験・本物 に触れる芸術体験の創出 ④加西市や地域の魅力を発見 する活動の充実 ⑤学校間連携による魅力的な 教育活動の推進</p> | <p>(2)学校教育体制の整備</p> <p>①学校再編 ②複数担任制・チーム担任制 の研究 ③安全・安心な学校づくり ④相談体制の充実 ⑤スクールバスの運行 ⑥部活動の地域展開</p> | <p>(2)学校教職員のウェルビーイング</p> <p>①働きやすく安全・安心な職場 とやりがいづくり ②保護者・地域との豊かな信頼 関係づくり</p> |
| <p>(3)学校教育×加西GLOBAL</p> <p>①小中一貫した外国語教育の 推進と充実 ②コミュニケーション能力の育 成 ③国際交流活動の充実 ④多文化・多様性理解の推進</p> | <p>(3)学校教育施設の整備</p> <p>①統合小学校の整備 ②統合中学校の建設 ③体育館等の空調設備の設置</p> | <p>(3)学校・保護者・地域のウェルビー イング</p> <p>①子育て応援施策の充実 ②コミュニティ・スクールの充実 ③保護者・地域との共感的・協 調的な関係づくり</p> |

基本方針Ⅲ 人生を充実して生きる生涯学習の推進

<取組テーマ表>

| 基本施策1 「加西の教育3本の矢」による 「3C次世代型人材」の育成 | 基本施策2 魅力的で安全・安心な教育環境 および施設の整備・充実 | 基本施策3 ウェルビーイングの視点に立 った教育体制の構築 ～市民みんなで温かく関わ る加西の教育～ |
|--|---|--|
| (1)生涯学習×加西BASE ①生涯学習機会の充実 ②歴史文化遺産の保存活用と 継承 ③読書習慣の定着に向けた読 書活動の充実 | (1)生涯学習施設の職員の資 質向上と働き方改革 ①研修体制の充実 ②業務のデジタル化と勤務時 間の適正化 | (1)学習者のウェルビーイング ①学習者自らが学び続けること ができる環境の充実 ②学びを通じた社会的つながり の醸成 |
| (2)生涯学習×加西STEAM ①探究的な学びの充実 ②地域の歴史を学ぶ機会の充 実 ③体験型学習を通じた青少年 育成の充実 | (2)生涯学習体制の充実 ①公民館での学習体制の充実 ②図書館の多様な利用体制の 充実 ③オークタウン加西の学習体 制の充実 | (2)生涯学習施設職員のウェ ルビーイング ①働きやすく安全・安心な職場 とやりがいづくり ②利用者・地域との信頼関係 づくり |
| (3)生涯学習×加西GLOBAL ①国際交流の充実 ②多文化・多様性理解の推進 | (3)生涯学習施設の整備 ①公民館・オークタウン加西・ 図書館の整備 ②埋蔵文化財整理室の整備 | (3)生涯学習施設・地域のウェ ルビーイング ①子育て応援施策の充実 ②市民・地域との共感的・協調 的な関係づくり |

第3部 実践内容

基本方針Ⅰ 生きる力の基盤を育む幼児教育・保育と子育て支援の充実

基本施策1 「加西の教育3本の矢」による「3C次世代型人材」の育成

I-1-(1)【取組テーマ】 幼児教育×加西BASE

① 基本的な生活習慣の獲得

- ・家庭との連携を図りながら睡眠・食事・排泄・清潔・着脱衣・社会性の形成など、基本的な生活習慣の獲得を図ります。

② 豊かな心の育成

- ・地域の人々とのつながりを深める中で、他者を思いやる心や命を大切にする心を育みます。また、自然と触れ合う体験、美しいものとの出会いを通して、感動する豊かな感性を育みます。

③ 健やかな体の育成

- ・様々な遊びの中で体を動かす楽しさや気持ちよさを感じ、自ら体を動かす意欲を育み、体力づくりや体づくりを進めていきます。

④ 「架け橋期」の教育の充実

- ・小学校以降の学習を見通しながら、その基盤となる資質・能力を計画的に育成し、幼児期から児童期へのなめらかな接続を図ります。
- ・小学校での生活や遊びに期待をもち、楽しみに入学を迎えられるよう園での生活や遊びの中で学びにつながる体験を大切にします。

⑤ 特別な支援を要する子供への対応の充実

- ・子供一人一人の発達や特性に応じた個別最適な支援を行いながら、インクルーシブ教育を推進します。

I-1-(2)【取組テーマ】 幼児教育×加西STEAM

① わくわくする感動体験の充実

- ・子供たちが主体的に探究し、試行錯誤を楽しみながら成長できる環境を整え、生きる喜びや充実感を育むとともに、園内外での体験を通じて心が動く感動的な機会を充実させます。

② 加西市や地域の魅力を発見する活動の充実

- ・地域やこども園等で加西市の伝統や祭り、自然などを体験できるよう工夫することで、加西で生まれ育つ子供たちが、ふるさと加西の素晴らしさを実感できるようにします。

③ 食育の推進

- ・子供たちが食べることの楽しさを感じながら、健康的な食習慣を身に付けるとともに、野菜栽培や給食の食材への関心を深める活動を通して食育を推進します。

I-1-(3)【取組テーマ】 幼児教育×加西 GLOBAL

① 外国語に親しむ機会の充実

- ・ALT との交流など子供たちが外国語に親しむ機会を設けます。

② 多文化・多様性理解の推進

- ・日々の生活や遊び・コミュニケーションを通して異なる文化や習慣に親しみ、受け入れる心を育てます。

基本施策2 魅力的で安全・安心な教育環境および施設の整備・充実

I-2-(1)【取組テーマ】 教職員の資質向上と働き方改革

① 研修体制の充実

- ・必要かつ適切な教育・保育が提供できるよう、教職員の資質・能力の向上を図るための研修を充実します。
- ・個々の教職員が自ら課題をもって主体的に研修に参加できるよう、受講者のニーズに沿った研修を提供します。

② 業務のデジタル化と勤務時間の適正化

- ・園からの情報発信や職員の出退勤の管理等をデジタル化することによって教職員の勤務時間の適正化を実現します。

③ 保育教諭の確保

- ・教職員に対する経済的な支援の充実および働き方の多様化を推進します。
- ・公立・私立がそれぞれ多様な教育・保育を展開する本市のこども園の魅力を積極的に発信します。

I-2-(2)【取組テーマ】 幼児教育および学童保育体制の整備

① 安全・安心な保育体制の整備

- ・研修等により教職員の質の向上を図るとともに、余裕のある人員配置により、心身共に余裕をもった保育が行える体制を維持することで、虐待や不適切な保育、事故等の防止、災害への対応力を強化し、保育の安全性の確保を図ります。
- ・遊具等の点検を法令に従って確実に実施し、常に安全に使える環境をつくります。

② 相談体制の充実

- ・こども園、こどもサポートセンター、児童療育室などと連携を図り、あらゆる子供や家庭の状況や保護者のニーズに対応し、安心して子育てができる相談体制を強化します。

③ 幼小連携の強化

- ・子供たちが入学後、円滑に小学校生活に適応していくために、こども園と小学校が連携し幼児の小学校訪問などの機会を設けることで、小学校生活への移行を図ります。
- ・特別な支援や配慮が必要な子供に対しては、公私立を問わず、こども園に連携システムを導入することで小学校入学後も情報を共有し、切れ目ない支援を行います。

④ 市内こども園体制の見直し

- ・地域の実情を見ながら、公立園と私立園の適正な配置を行います。その際、公立園の民間移行を計画的に行います。

⑤ 学童保育体制の整備

- ・就労等により昼間保護者が家庭にいない子供に対し、適切な遊びや生活の場となる学童保育園を整備します。

I-2-(3)【取組テーマ】 幼児教育および学童保育施設の整備

① 市立園の整備

- ・安全・安心な教育・保育が行えるよう施設・設備を整備します。
- ・医療的ケア児など特別な配慮の必要な子供を含め、誰もが必要な教育・保育が受けられるよう環境を整備します。

② 私立園への支援

- ・私立園がそれぞれの特徴や強みを活かして教育・保育を充実できるよう、施設整備の補助や研修・就職フェアの開催など、ハードとソフトの両面を支援します。

③ 学童保育施設の整備

- ・学童保育園の利用ニーズの把握及び入所予測を行いながら、施設の確保や安全・安心な環境づくりに向けた施設の管理に努めます。

基本施策3 ウェルビーイングの視点に立った教育体制の構築 ～市民みんなで温かく関わる加西の教育～

I-3-(1)【取組テーマ】乳幼児および児童のウェルビーイング

① 心身の健康の基盤づくり

- ・家庭とこども園等との連携により、安定した生活リズム、栄養バランスのとれた食事や十分な睡眠、遊びの中で楽しみながら体を動かすことなどにより、子供たちの健やかな成長を推進します。

② 精神的・情緒的な安定と幸福感の醸成

- ・保護者や教職員、周囲の大人が温かく見守り、応答的な声掛けを行い、愛情豊かな人間関係を築くことで、子供が安心して伸び伸びと自己表現し、自己肯定感を育み、自分も人も好きになる保育を提供します。

③ 社会性とコミュニケーション能力の育成

- ・友達との関わりや活動を通して、生涯にわたって必要となる人間関係を築く力を育むとともに、多様性を理解し共感する力の基礎となるコミュニケーション能力の育成を推進します。

④ 一人一人の成長を支援できる学童保育の提供

- ・個性を尊重するとともに支援が必要な子供の対応や健康状態など、子供の状況を家庭や学校と共有し、子供一人一人の成長を支援します。

I-3-(2)【取組テーマ】教職員のウェルビーイング

① 働きやすく安全・安心な職場とやりがいづくり

- ・教職員が自分の強み・自分らしさを活かし安心して教育・保育が行えるよう、人的環境を含む、あらゆる環境の整備に努めます。

② 保護者・地域との信頼関係づくり

- ・教職員が安心し、自信をもって職務に励むことができるよう、こども園・学童保育園等からの情報発信を積極的に行い、保護者・地域から温かく見守られる環境をつくります。

I—3—(3)【取組テーマ】園・保護者・地域のウェルビーイング

① 子育て応援施策の充実

- ・子育て応援に関する独自施策の実施により、保護者への経済的な支援を充実させます。
- ・育児に関する様々な支援制度の周知徹底を図るとともに、子育てに不安を抱える保護者に交流の機会を設けます。

② 保護者・地域との共感的・協調的な関係づくり

- ・こども園や学童保育園等と保護者、地域がお互いの立場や課題を理解し、社会みんなで子育てできる関係づくりに努めます。

基本方針Ⅱ たくましく自立して生きる力を育てる学校教育の充実

基本施策1 「加西の教育3本の矢」による「3C次世代型人材」の育成

Ⅱ-1-(1) 【取組テーマ】 学校教育×加西BASE

① 確かな学力の育成

- ・児童生徒が将来自立して豊かな未来を生き抜くための基盤となる読解力等の基礎学力の向上や基本的な生活習慣の定着を図ります。
- ・学習指導要領に基づく学びを実現するための授業改善や授業研究を積極的に推進します。
- ・児童生徒の学力の傾向や課題を的確に把握し、誰一人取り残さない個別最適な学習支援を行います。

② 豊かな心の育成

- ・郷土への愛着、豊かな情操、公共の精神や規範意識を高めることのできる教育を推進します。
- ・いじめのない温かい学級・学校を目指して、自己肯定感を高め、他者への思いやりの心を育むことのできる授業や特別活動を推進します。
- ・道徳心の向上を図るため、道徳科の授業を要とした校内研修の充実や体験的・実践的な活動を促進します。
- ・多様な価値観に対する理解の促進と様々な人権課題の解決に向けて、指導方法の工夫や改善を図ります。

③ 健やかな体の育成

- ・児童生徒が生涯を通じて望ましい生活習慣や運動習慣を確立できるような授業・特別活動・学級経営等を推進します。
- ・体力・運動能力、運動習慣等に関する調査を行い、その結果を分析・考察して、体育の授業や体育的行事（運動会等）における指導方法の工夫改善に繋がります。
- ・学校給食を活用した食育を充実させます。

④ デジタル技術の有効活用と個別最適化の実現

- ・児童生徒一人一人の学習スタイルや理解度、興味関心に合わせた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化を推進するために、ICT機器を有効活用します。

⑤ 特別な支援を必要とする児童生徒への対応の充実

- ・障害のある子供と障害のない子供がともに学ぶためのインクルーシブ教育システムの実現に向けて、特別支援教育支援員の配置などの取組を推進します。
- ・「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を最大限活用し、幼小中の一貫した支援体制を構築します。
- ・発達検査等を充実させ、学校と連携を図りながら、特別な支援を必要とする児童生徒や保護者に対して迅速に支援の方向性を示せるようにします。
- ・発達支援プログラムにより、個に応じたスキルトレーニングを行うことで、特別な支援を必要とする児童生徒の自立を促します。
- ・海外にルーツを持つ子供たちに対しては、加西市グローバルセンター等と連携し、日本語指導はもちろん、アイデンティティの確立も含めた包括的な支援を推進します。

⑥ 不登校への対応

- ・校内の組織体制を整備し、保護者と課題意識を共有して、関係機関等と連携しながら不登校児童生徒の社会的自立を目標に、個に応じた適切な支援を行います。
- ・不登校児童生徒が孤立しないように、教育支援センター、校内フリースクールや支援ルームでの支援の充実を図ります。
- ・児童生徒の不安や生活の変化にいち早く気づく仕組みをつくるとともに、みんなが安心して学べる学校づくりを推進します。

⑦ 小中連携によるキャリア教育の充実

- ・特別活動を要しつつ、小中連携によるキャリア教育の充実を図りながら、未来社会を夢や希望をもってたくましく、自分らしく生きるための基盤となる資質・能力を育成します。

Ⅱ-1-(2)【取組テーマ】学校教育×加西STEAM

① 探究活動・体験活動の充実

- ・「探究と創造」をキーワードとして、特色ある総合的な学習の時間の取組や教科横断的な学びの機会を創出します。
- ・環境体験や自然学校、地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」等の充実を図り、体験をとおして課題を見出し解決しようとする態度を育成します。

② ICTの効果的な活用

- ・児童生徒の情報活用能力を高め、ICT機器を効果的に活用しながら、「探究的な学び」を推進します。

③ わくわくする感動体験・本物に触れる芸術体験の創出

- ・「もっと知りたい」「創ってみたい」「やってみたい」といった探究心を呼び起こすような心を震わせる体験の機会を多く設定します。
- ・各校の地域資源や地域人材を積極的に活用し、特色ある取組を推進します。

④ 加西市や地域の魅力を発見する活動の充実

- ・恵まれた地域資源（自然環境、歴史遺跡、モノづくり企業 等）と地域人材を活用し、加西市でしか学べない教材の研究や、その活用を推進します。

⑤ 学校間連携による魅力的な教育活動の推進

- ・市内の学校間で連携し、それぞれの長所や特色を生かした魅力的で教育効果の高い持続的な活動を推進します。

Ⅱ-1-(3)【取組テーマ】学校教育×加西GLOBAL

① 小中一貫した外国語教育の推進と充実

- ・小学校外国語授業の充実を図るため、ジョリーフォニックス等の研修を系統的に実施し、外国語を学ぶ楽しさを実感させ、中学校へのなめらかな接続を目指します。
- ・外国語教育アドバイザーによる授業観察や事後指導によって、外国語授業担当者の指導力向上を図ります。

② コミュニケーション能力の育成

- ・発達段階に応じてALTを最大限に活用し、外国語を用いたふれあいや対話の時間を充実させ、コミュニケーション能力の基盤づくりを大切にします。
- ・児童生徒の短期集中型研修を実施し、生きた英語力の伸長を図ります。

③ 国際交流活動の充実

- ・長期休業日を利用した海外短期留学の実施だけでなく、インターネットを活用することで日本に居ながらのオンライン国際交流にも挑戦します。

④ 多文化・多様性理解の推進

- ・広い視野をもってグローバルに活躍できるマインドやスキルを身に付けられるよう、多文化・多様性理解の推進を図ります。

基本施策2 魅力的で安全・安心な教育環境および施設の整備・充実

Ⅱ-2-(1)【取組テーマ】学校教職員の資質向上と働き方改革

① 研修の充実

- ・教職員のキャリアステージや専門性に応じた講座を充実させることで、教職員としての資質・能力を高める取組を推進します。

② 業務のデジタル化と勤務時間の適正化

- ・教職員の勤務時間適正化やワーク・ライフ・バランスを図り、働きがいのある学校づくりを推進するために、校務支援システムや学校徴収金システムの導入により、円滑な情報共有や教職員の負担軽減を図るなど、業務のDXを進めます。

Ⅱ-2-(2)【取組テーマ】学校教育体制の整備

① 学校再編

- ・教育の基本である多様な人との関わりを実現するために、令和5年12月に策定した加西市学校再編方針*に沿って、学校の再編を進めます。

※加西市学校再編方針は加西市ホームページで確認できます。

② 複数担任制・チーム担任制の研究

- ・多様化する教育的ニーズに対応しながら、教職員一人一人の負担が過重にならないよう、複数担任制やチーム担任制の研究に取り組みます。そして、全ての教職員がゆとりをもって子供と向き合える働き方を目指します。

③ 安全・安心な学校づくり

- ・児童生徒の内面理解に基づく生徒指導を充実し、一人一人の特性や状況に合った対応と支援を行います。
- ・学校・家庭・地域・関係機関の連携を強化し、いじめの未然防止、いじめ問題への対応を迅速かつ組織的に行います。
- ・児童生徒の安全に最大限配慮した学校運営を行うとともに、事故等が発生した場合は迅速かつ的確に対応できるようマニュアルを作成するとともに、教職員に徹底します。

④ 相談体制の充実

- ・臨床心理士、発達支援アドバイザー、スクールソーシャルワーカー等が連携した相談体制を充実させ、必要に応じて関係機関につなぐなどして、児童生徒や保護者の困り感に寄り添います。

⑤ スクールバスの運行

- ・学校再編や気候変動などに対して、児童生徒の通学上の安全を確保するために遠距離通学児童生徒の通学手段としてスクールバスを運行します。

⑥ 部活動の地域展開

- ・中学生がスポーツや芸術文化活動に継続して親しむことのできる環境づくりを推進し、学校部活動から地域クラブ活動へのなめらかな展開を推進します。
- ・地域の実態を踏まえながら、中学生のニーズに合った、学校部活動の良さを継承できる地域クラブ活動を設定していきます。

Ⅱ-2-(3)【取組テーマ】学校教育施設の整備

① 統合小学校の整備

- ・加西市学校再編方針に沿って統合小学校の校舎を整備します。その際、できる限り利便性の向上等を考えた整備を行います。

② 統合中学校の建設

- ・加西市学校再編方針に沿って統合中学校を建設します。生徒にとっては学びやすく、教職員にとっては働きやすく、保護者・地域の方にとっては集いやすい、機能的で魅力ある学校をつくりまします。

③ 体育館等の空調設備の設置

- ・児童生徒の運動中の熱中症リスクを減らし、安全に学習活動ができるよう、すべての小中学校の体育館等に空調設備を整備します。また、災害発生時の指定避難所としての役割を考慮し、避難者の健康と命を守るための防災機能の強化を図ります。

基本施策3 ウェルビーイングの視点に立った教育体制の構築 ～市民みんなで温かく関わる加西の教育～

Ⅱ-3-(1)【取組テーマ】児童生徒のウェルビーイング

① 自己肯定感や自己実現の涵養

- ・仲間とのつながりや身近な課題を解決する経験をとおして、達成感ややりがいを実感し、自分の良さを活かした生きる力を育みます。

② 社会貢献意識の醸成

- ・様々な体験活動や協働活動によって、自分自身が社会の一部であり、自身の力でより良い社会づくりに貢献しようとする意識を醸成します。

③ 多様で複雑な状況に対応できる柔軟性の育成

- ・主体的な学びや多様な他者との協働した学びの経験によって、急速に多様化・複雑化する社会に対応できるしなやかさと柔軟性を育成します。

Ⅱ-3-(2)【取組テーマ】学校教職員のウェルビーイング

① 働きやすく安全・安心な職場とやりがいづくり

- ・加西市教育委員会が定めるハラスメント防止指針を用いた校内研修の推進や、ストレスチェックの実施、相談窓口の開設など、教職員が安心して働くことのできる職場環境を整備し、働きがいのある学校づくりを推進します。
- ・校長等のマネジメント力の向上を図り、学校運営を効率的・組織的に進めることで、ワーク・ライフ・バランスの一層の推進を図ります。

② 保護者・地域との豊かな信頼関係づくり

- ・積極的な情報発信によって、地域に開かれた学校づくりを推進し、保護者や地域の方から応援される「地域とともにある学校」の実現を目指します。

Ⅱ-3-(3)【取組テーマ】学校・保護者・地域のウェルビーイング

① 子育て応援施策の充実

- ・子育て応援に関する独自施策の実施により、保護者の経済的負担を減らし、児童生徒が安心して学ぶことのできる環境をつくります。
- ・家庭教育は全ての教育の出発点であることを再認識したうえで、家庭環境の多様化に対応できる支援の仕組み作りや教育相談体制の強化など、家庭教育力の向上のための子育て応援施策の充実を図ります。

② コミュニティ・スクールの充実

- ・コミュニティ・スクール[※]を推進し、学校と地域住民、保護者が力を合わせ、地域全体で学校の運営や児童生徒の成長を支えていく「地域とともにある学校」づくりを推進します。

※コミュニティ・スクールとは、「地域とともにある学校」を目指し、学校運営協議会を設置した学校です。

③ 保護者・地域との共感的・協調的な関係づくり

- ・教育の質を向上させ、児童生徒の健全な成長を支えるために、保護者・家庭・地域と信頼関係を築き、学校と地域社会との連携体制を推進します。

基本方針Ⅲ 人生を充実して生きる生涯学習の推進

基本施策1 「加西の教育3本の矢」による「3C次世代型人材」の育成

Ⅲ-1-(1) 【取組テーマ】 生涯学習×加西BASE

① 生涯学習機会の充実

- ・いつでも、どこでも、誰もが、社会の変化や人生のステージに応じ、学んだり、学び直したり、新たな可能性に挑戦できる多様な学習機会を充実させます。趣味や教養を深める学びから、生きがいや社会とのつながりを育む学びまで、幅広い年齢層のニーズに応じた講座やプログラムを企画・提供することで、一人一人の豊かな人生と、活力ある地域社会の実現を推進します。

② 歴史文化遺産の保存活用と継承

- ・加西市文化財保存活用地域計画に則り、地域の歴史や文化を学ぶ活動、歴史文化遺産を活かした地域主体の活動や地域で守り伝えられてきた伝統文化、伝統行事の保存継承活動を支援します。

③ 読書習慣の定着に向けた読書活動の充実

- ・幼児から大人まで多様な世代に向けた読書に対する興味や意欲を喚起する取組に努めます。広報誌やホームページ等を活用した読書活動の啓発や情報の発信を積極的に行い、定期的なおはなし会や図書館を利活用してもらうためのイベント等を開催します。
- ・市立図書館と学校園が連携し、児童生徒の読書への関心を高めるため、団体貸出送サービスや出前講座、電子書籍サービスのほか、学校図書 of 整理や選書等の支援を行い、読書環境を整えるとともに、多様な図書に触れ、読書の楽しさを体感できる機会を増やします。

Ⅲ-1-(2) 【取組テーマ】 生涯学習×加西STEAM

① 探究的な学びの充実

- ・各公民館、オークタウン加西の環境、施設、設備を活かした自然探索等の学習活動ができるような講座の企画、提供を行います。
- ・学校、地域、企業等と連携し、「見る」「触れる」「参加する」を経験できる機会を増やします。

② 地域の歴史を学ぶ機会の充実

- ・市民が文化財に触れ、歴史・文化財に対する関心を高めることができる機会の充実に取り組み、ふるさと加西の愛着心を醸成します。
- ・国・県・市指定を中心とした文化財の維持管理や、埋蔵文化財、地域の歴史文化遺産等文化財全般の調査・保護、活用事業を行います。また、史跡玉丘古墳群をはじめ、市内の歴史文化に関する多様な情報を、市ホームページ、SNSなどを活用して市内外に広く発信します。

③ 体験型学習を通じた青少年育成の充実

- ・青少年育成に関わる各種団体と連携して、リアルな体験型学習を通じて青少年育成の充実を図ります。
- ・各種団体と連携しながら青少年育成に関わるリーダーの育成を推進します。

Ⅲ-1-(3) 【取組テーマ】生涯学習×加西GLOBAL

① 国際交流の充実

- ・公民館等の講座を通じて、市民が外国語や異なる文化に触れ、興味を持つきっかけをつくり、学びたいと思える機会を提供していきます。
- ・ALT等を講師に招き、あらゆる世代が外国語に触れることができる講座を提供します。

② 多文化・多様性理解の推進

- ・異なる文化を持つ人々の考え方や価値観を理解し、尊重することができるよう加西市グローバルセンター等と連携して、地域の文化交流や多文化に関する講座を企画、提供していきます。

基本施策2 魅力的で安全・安心な教育環境および施設の整備・充実

Ⅲ-2-(1) 【取組テーマ】生涯学習施設の職員の資質向上と働き方改革

① 研修体制の充実

- ・社会教育に携わる職員が、市民の多様な学習ニーズを把握し、各施設で特色ある学びの機会を提供できるよう、研修を企画・実施します。

② 業務のデジタル化と勤務時間の適正化

- ・講座の申込み受付をはじめとする業務をデジタル化することにより、職員の負担軽減を図るとともに、適切に休暇取得ができるよう努めていきます。

Ⅲ-2-(2)【取組テーマ】生涯学習体制の充実

① 公民館での学習体制の充実

- ・多様な学習機会を提供し、体験できるようにします。公民館で学ぶすべての人がその学習成果を、公民館まつりやさまざまな場面で発表できるよう、また、学習活動で得た知識や技術を地域に還元できるよう支援し、学習意欲と学習活動の継続を促進します。

② 図書館の多様な利用体制の充実

- ・北部・南部・善防公民館と総合教育センターでの図書館の本の返却及び予約本の受取りサービスの充実を図ります。また、多様なニーズに対応するため図書館に来館せずに利用者登録ができるスマート登録、電子図書館サービスなどデジタル社会に対応した読書環境を整え、利便性の向上に努めます。

③ オークタウン加西の学習体制の充実

- ・研修室、宿泊室、デイキャンプ場等の施設環境を活かした体験活動ができる講座を提供していきます。充実した講座内容の実現のため、学校等との連携を強化し、学生ボランティアとふれあいながら学習体験ができる場を提供していきます。

Ⅲ-2-(3)【取組テーマ】生涯学習施設の整備

① 公民館・オークタウン加西・図書館の整備

- ・誰もが気軽に立ち寄れる居場所として、一人一人が安心して学び続けられる環境整備を行います。

② 埋蔵文化財整理室の整備

- ・市内の貴重な文化財の適切な管理に努め、市民が歴史文化について学ぶことができるよう施設の整備を行います。

基本施策3 ウェルビーイングの視点に立った教育体制の構築
～市民みんなで温かく関わる加西の教育～

Ⅲ-3-(1)【取組テーマ】学習者のウェルビーイング

① 学習者自らが学び続けることができる環境の充実

- ・いつでも、どこでも、誰もが、人生のステージに応じた学びの形を通じて幸福感や生きがいを育むことができるよう、学び続ける環境の整備と学びの機会の充実を図ります。

② 学びを通じた社会的つながりの醸成

- ・学びを通じて、人と人のつながりを築き、世代間・地域間で交流できるよう努めます。そのつながりを通じて孤立を防ぎ、社会参加を促進する機会を提供します。

Ⅲ-3-(2)【取組テーマ】生涯学習施設職員のウェルビーイング

① 働きやすく安全・安心な職場とやりがいづくり

- ・公民館、オークタウン加西の職員が安心して、働くことのできる職場環境を整備し、市民の学びを支える楽しさや働きがいがある環境づくりに努めます。

② 利用者・地域との信頼関係づくり

- ・利用者や地域の声に耳を傾け、その意見やニーズに応じていくよう努めます。公民館等での活動を通じて得た知識や技術などを地域に還元する機会を増やすことで、地域の人々との交流を推進していきます。

Ⅲ-3-(3)【取組テーマ】生涯学習施設・地域のウェルビーイング

① 子育て応援施策の充実

- ・託児サービスを備えた講座を実施することで、安心して子育て世代が学ぶことができる講座の企画、実施に取り組みます。親子で参加できる講座を企画することで、学習の場、交流の場にとどまらない居場所を提供できるよう努めます。

② 市民・地域との共感的・協調的な関係づくり

- ・すべての人が学びを通じて自己実現を果たし、地域にいきいきと参画できる「学びの共創プラットフォーム」となることを目指します。多様な施設の特徴を活かし、市民一人一人が気軽に挑戦できる環境と、地域社会との温かい交流・連携を育むことで、個人と社会が共に豊かになるウェルビーイング社会の実現を推進します。
- ・図書館においては、家庭、地域、学校などの関係機関と連携・協力しながら読書のきっかけや本に親しむ仕組みづくりに取り組みます。図書資料、電子書籍など様々な情報を提供し、自己啓発や知識向上を図り、より豊かで幸せな人生を送るための環境を整えます。

計画策定の経緯

1 第4期加西市教育振興基本計画審議会設置

令和7年6月1日から令和8年3月31日

2 委員名簿

| 区分 | 氏名 | 団体等役職 | 審議会 |
|---------|-------|--------------|------|
| 学識経験者 | 森山 潤 | 兵庫教育大学学長 | 委員長 |
| 学校園関係者 | 別府 義文 | 小学校長会会長 | |
| 学校園関係者 | 常峰 修一 | 中学校長会会長 | |
| 学校園関係者 | 山田 薫 | 市立こども園長会代表園長 | |
| 社会教育関係者 | 松尾 弥生 | 社会教育委員長 | 副委員長 |
| 市民 | 棟広 大輔 | 連合PTA会長 | |
| 行政関係者 | 高見 昭紀 | 加西市政策部長 | |

3 策定経過

第1回審議会・・・令和7年6月27日

第2回審議会・・・令和7年8月8日

第3回審議会・・・令和7年10月10日

パブリックコメント・・・令和7年11月5日～令和7年11月30日

第4回審議会・・・令和7年12月19日

発行

加西市教育委員会事務局教育総務課

〒675-2395

加西市北条町横尾 1000 番地

TEL 0790-42-8770 FAX 0790-43-1803

E-mail kyoiku@city.kasai.lg.jp